

ALFANO



Tyrecontrol 
マニュアル(JP)

A1950

**製品番号：**

A1950

誤差：

0.01 Bar - 0.15 PSI

単位：

Bar/PSI

最大測定可能圧力：

7 Bar/100 PSI

バックライト：

LEDs

電池：

2x 単三電池

加圧方法：

CO² カートリッジ

データ転送：

ケーブル接続

カート専用設計、
タイヤコントロール エアは、温間/冷間のタイヤ
圧を計測し記録を直接ALFANO6へリンクする事が
出来ます。

バルブによって減圧することも出来ればエアカー
トリッジによって加圧することも出来ます。

そうすることで、タイヤ圧を自立的にコントロー
ルでき、ALFANO6アプリでデータを分析する事が
出来ます。



短押し、長押し

短押し



長押し



圧力設定



タイヤコントロールは、革新的なバルブによってAmazonや自転車店で購入できるエアカートリッジを使用することが出来ます。

警告: カートリッジ交換の際は、カートリッジが空でバルブが開いていなければなりません、この警告に従わなければ、器機の破損や損傷につながる可能性があります。



データ転送



タイヤコントロールエアとALFANO6を（黒）コネクタとケーブル（A2701-付属していません）を使って接続することができます。

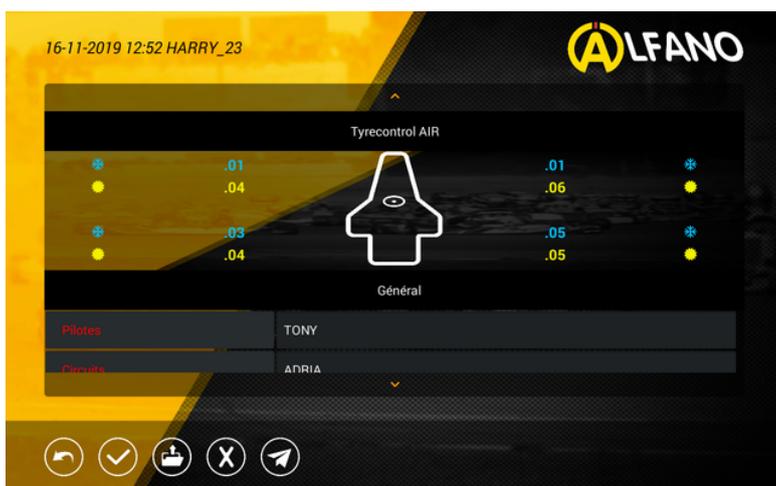
接続すると、タイヤコントロールエアはTRANSFERと表示します



冷間圧力データ転送



温間圧力データ転送



データがALFANO6に転送されると、“Session info”アイコンをクリックすることで全てのデータをApp上で見ることができます。

ALFANO6Appは、Android、iOS、PC用が無料で配布されています



設定

タイヤコントロールエアを起動してOn/Offボタンの長押しで“設定”メニューに入ることができます。

短押しすることで表示中の設定を変更する事が出来ます。



短押しで設定を確定して次のページに進みます。

タイヤコントロールエアには設定ページが5つ有ります：

ページ1：単位Bar/PSIの選択

ページ2：車種選択（4輪/2輪）

ページ3：最初のタイヤの選択

ページ4：偽表示設定

この設定は、最大0.2Bar/20PSIの違った表示をさせることができます。この設定で画面上の情報を変更して、情報を盗もうとしている人（ライバル、スパイ、etc...）を誤解させることができます。

ページ5：ファームウェアバージョンとシリアル番号



ローバッテリー

タイヤコントロールエアの電池が減ってくると、スイッチOffする前にBAIアイコンが光って警告します。

単三電池

タイヤコントロールエアは、2本の単三電池を使用します。性能を最大限に発揮するために信頼出来る乾電池を使用することを推奨します。

さらに、長期間使用しない場合(数週間)は、電池の液漏れ等で内部部品が破損する可能性のあるので電池を外しておくことを推奨します。

CO²カートリッジ交換

使用済みのカートリッジを外すときは、カートリッジが空でバルブが開いていなければなりません。これを厳守せずに行なうと、器機の破損や怪我をする可能性があります。

新しいカートリッジの取り付けをする前にバルブを閉じてください。タイヤコントロールエアのネジ溝に潤滑油(ワセリン)を少量塗ることを推奨します。圧力センサが破損する可能性があるため、カートリッジの先端には潤滑油を塗布しないで下さい。

CO²カートリッジストレージ

Alfano S.A.は、ディストリビューターの推奨に従ってCO²カートリッジを保管することを推奨しています。日光に長時間さらしたり、飛行機で輸送することはお勧めしません。

これらのセキュリティルールは、Alfano S.A.が顧客にCO²カートリッジを提供しない理由を説明しています。



メンテナンスとリペア

リペアキット



1) CO²カートリッジO-リング



2) バルブO-リング

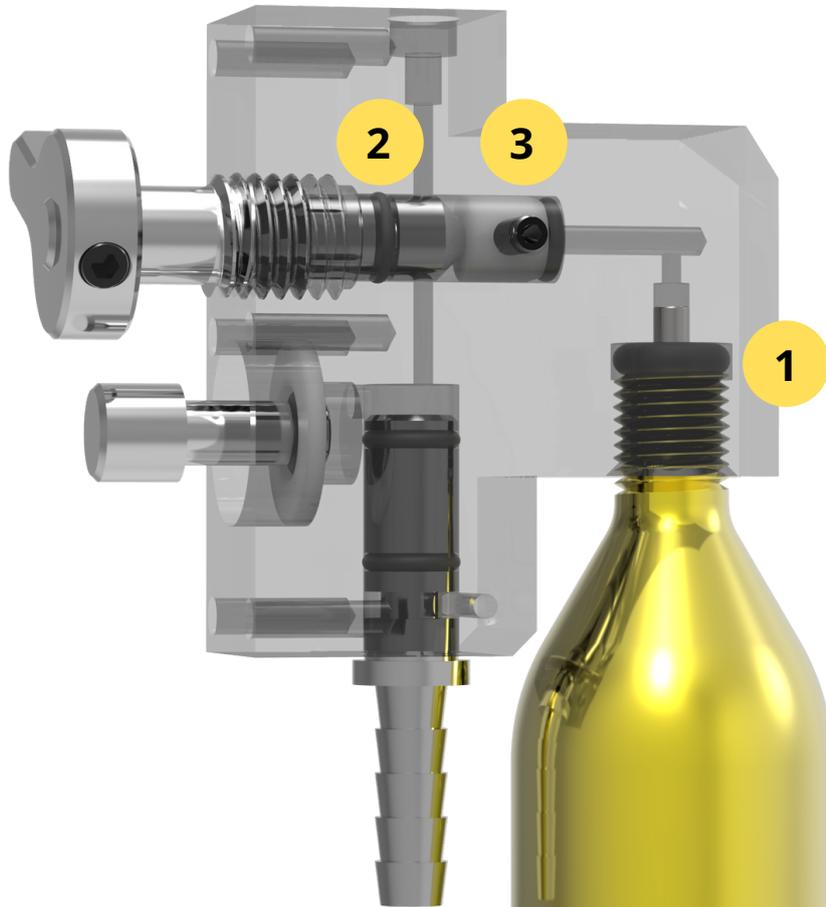


3) バルブシール (スペシャルパーツ)



バルブシールを交換するためのネジとワッシャー

シールの取付



CO²カートリッジシール交換



CO²カートリッジの近くからの漏れに気づいた場合は、このシールを交換する必要があります。

問題のあるシールを外します

安全指針に従ってカートリッジを取出し以下のどちらかを行ないます：

- 針先ペンチでシールを取り除く
- エアブローガンでシールを取り除く

新しいシールの取付

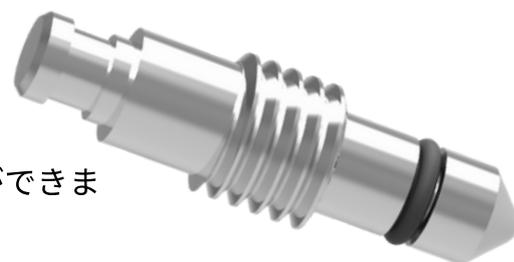
CO²カートリッジ用の新しいシールを底に取付けます

回転式バルブシール交換

圧力を加える時にレバーの近くで漏れに気づいたら、このシールを交換する必要があります。

問題のあるシールを外します

安全指針に従ってカートリッジを取外します
(レバーが開いた状態)でレバーの上部を分解することができます。
この作業は2mmアレンキーを使用して行ないます



レバー上部が外されると、手でネジを開けることで回転バルブを外すことができます。
これによってシールを取外すことが出来るようになりました。

針先ペンチを使用してシールを取外します。

新しいシールの取付

特別に設計された溝に沿って新しいシールを取付けてください。以前に説明した手順に従ってタイヤコントロールエアを組み立て直します。



メンテナンスとリペア

バルブシール交換

エアパイプ出口付近でエア漏れがあったらこのシールを交換します。

問題のシールの取外し

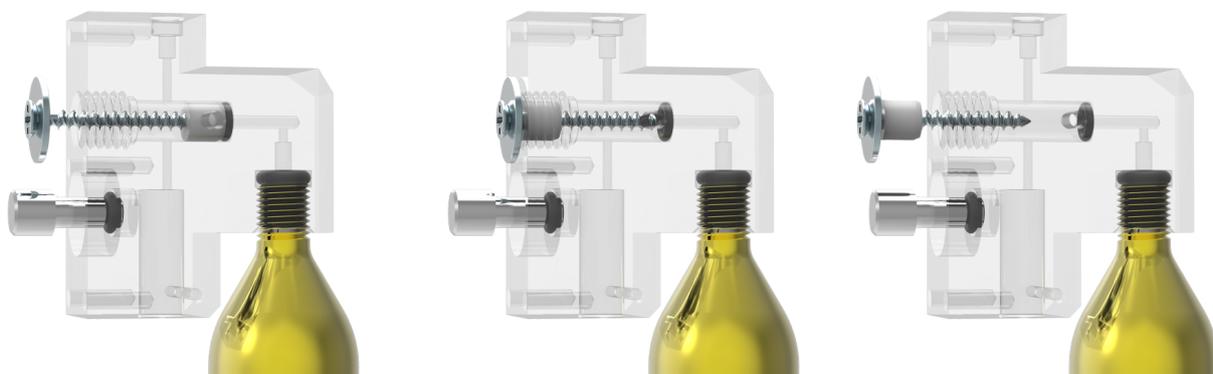
安全規則に従ってカートリッジを取外して、yo（レバーが開いた状態）でレバーの上部を分解することができます。この作業は2mmアレンキーを使用して行ないます。以前の章で説明した手順で回転バルブを取外します。

取り外すと、黄色で示されているネジを取り外して、電池カバーとバックカバーを外すことができます。



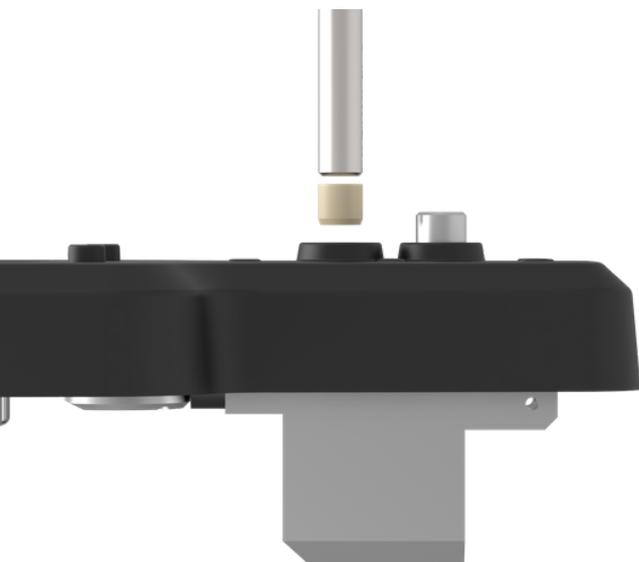
続いて、金属部の側面にあるM3x8ネジを1.5mmアレンキーで外します(左側の画像に黄色の点)

次に、ネジとワッシャーを用意して、下の写真に示すように回転してシールを取り外します



メンテナンスとリペア

新しいシールの取付



新しいバルブシールを取付けるには、開口部の入り口にシールを置きます。円錐側は、内部に向ける必要があります。

逆さまに取り付けられた7mmドリルを使用して(プレスとして使用)、慎重にその位置に新しいシールを押し込みます。

組み立て直すには、レバーをしっかりと手でねじ込んでバルブを閉じてください。

その後、金属部の側面にあるM3x8六角ネジを1.5mmキーでねじ込みます。



警告:ネジは金属表面から1mm外に残る必要があります(ノギスで測定することができます)

すべての内部部品を組み直したら、タイヤコントロールの背面カバーとバッテリーとバッテリーカバーを以前にねじ込んだネジで取付ます。

警告

部品の分解または組み立て中に、機械部品や電子部品を損傷しないようにしてください。

ご質問等は、ALFANO S.A.に連絡ください:

Rue de l'Industrie, 3B
B-1400 Nivelles (Belgique)
Phone: +32(0)67 410 846
Email : info@alfano.com

